

【今週の注目疾患】

《インフルエンザ》 インフルエンザ警報を発令しました

2024年第51週(12月16日～22日)における定点当たり報告数が60.03となり、国の定める警報基準値(30)を上回ったため、予防対策をさらに徹底いただくことを目的に、「インフルエンザ警報」を発令しました¹⁾。(図1)

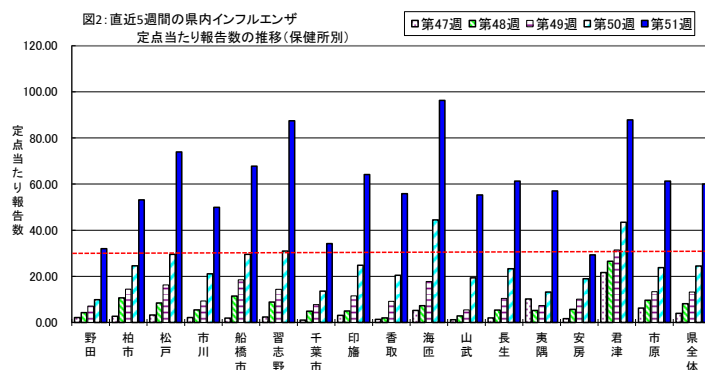
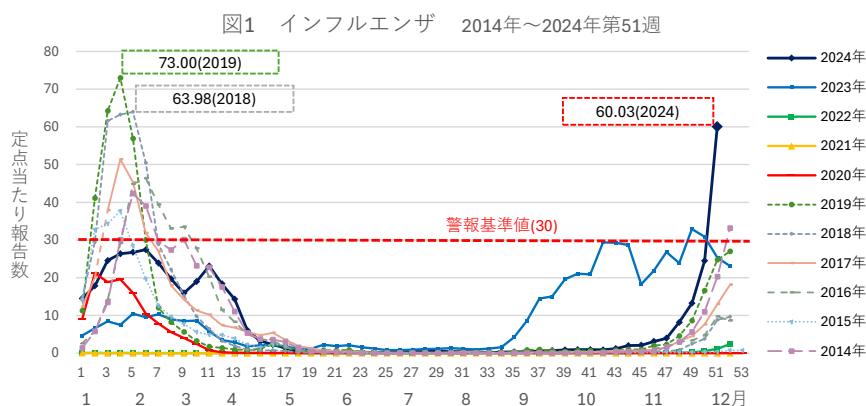
こまめな手洗い、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、室内では適度な換気や湿度の保持を心掛けるとともに、予防接種を受けることを検討しましょう²⁾。

第51週における定点当たり報告数60.03は、過去10年と比較し最も多くなっており、注意が必要である。

前週からはほぼ全ての保健所管内で倍増し、特に海匝、君津、習志野が多くなっていた。(図2) 年齢群別では、10歳未満が3,817例(31.3%)と最も多く、次いで10代が3,739例(内訳は、10～15歳が2,705例、16～19歳が1,034例、合わせて30.7%)、40代が1,281例(10.5%)と続いた。

より重症な症例数の推移を反映する9か所の基幹定点医療機関からの入院患者報告数は、75例(前週38例)であった。

また、定点医療機関の任意の協力により集計している迅速診断の結果では、11,345例中10,962例(96.6%)がA型であった。



■参考・引用

- 1)千葉県健康福祉部疾病対策課：インフルエンザ警報の発令について (令和6年12月25日)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influ2009.html>
- 2)千葉県健康福祉部疾病対策課：インフルエンザから身を守ろう
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>

【Topics】

《年末年始に海外へ渡航される皆様へ》

海外においては、国内では見られない感染症が流行していることがあり、海外滞在中に感染する可能性があります。海外へ渡航する際には、事前に渡航先における感染症の流行状況、現地滞在中の注意点、海外渡航に際し推奨されている予防接種をご確認ください。

また、感染症には、潜伏期間（感染してから発症するまでの期間）が数日から1週間以上と長いものもあり、渡航中や帰国直後に症状がなくても、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。その場合は、医療機関に事前に電話連絡して海外渡航歴があることを伝えた上で受診し、渡航先、滞在期間、現地での飲食状況、渡航先での活動内容、動物との接触の有無、ワクチン接種歴等についてお伝えください。その他詳細は下記をご参照ください¹⁻³⁾。

なお、2024年に県内医療機関から届出のあった感染症のうち、海外で感染したと考えられるものは次のとおりです。

表 2024年に県内医療機関から届出のあった海外で感染した可能性のある感染症（2024年第51週時点）

感染症名	全届出数	うち推定感染地域に 海外を含む届出数*	記載のあった 海外の地域
細菌性赤痢	6	3	アジア
腸管出血性大腸菌感染症	181	15	アジア、中東、欧州
腸チフス	2	2	アジア
A型肝炎	6	2	アジア
コクシジオイデス症	2	2	北米
チクングニア熱	1	1	アジア
つつが虫病	40	1	大洋州
デング熱	21	21	アジア、北米
ブルセラ症	2	2	アジア
マラリア	5	5	アジア、アフリカ
ライム病	1	1	欧州
類鼻疽	1	1	アジア
レジオネラ症	130	3	アジア
アメーバ赤痢	26	2	アフリカ、アジア
ウイルス性肝炎	13	1	アジア
後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	34	3	アジア
侵襲性髄膜炎菌感染症	5	1	アジア
水痘（入院例）	20	1	アジア
梅毒	444	7	アジア
百日咳	64	1	アジア
麻しん	1	1	アジア

* 推定感染地域に国内及び国外の両方の記載がある届出を含む

■参考・引用

1) 厚生労働省検疫所 FORTH：海外へ渡航される皆さまへ!

https://www.forth.go.jp/news/20220722_00001.html

2) 【感染症エクスプレス@厚労省】Vol.518（2024年8月4日）

<http://kansenshomerumaga.mhlw.go.jp/backnumber/2024-08-04.html>

3) 【感染症エクスプレス@厚労省】Vol.519（2024年8月19日）

<http://kansenshomerumaga.mhlw.go.jp/backnumber/2024-08-19.html>